

富良野市の魅力ポイント

■面積 600.7km² ■人口 約2.0万人 ■指定地域 豪雪

- 北海道のどまんなか位置し、「へそのまち」「スキーのまち」「ワインのまち」ドラマ「北の国から」の舞台となっている“まち”として全国の人に知られています。
- 豊富な観光資源や大自然を満喫できるワーケーションに力を入れています。NPO富良野自然塾と連携し、植樹などの様々な環境教育プログラムは企業研修などで大人気コンテンツです。
- 富良野市のリサイクル率は90%と全国有数の環境リサイクル都市としても知られています。令和3年度に「ゼロカーボンシティ」宣言を表明しました。ゴミの14種類分別も徹底しています！



富良野の大自然



(出典) ワーケーションプラノHP

環境教育プログラム



(出典) 富良野自然塾HP

固形燃料化された可燃ゴミ



富良野市の課題

■ 政策分野 関係人口創出

- **地域資源を活かしたワーケーションの拡大・定着による関係人口の創出や二拠点居住・移住の促進**
 - **企業向けの人材育成型ワーケーション**を推進しており、NPO法人富良野自然塾での環境教育プログラムや、NPO法人ふらの演劇工房コミュニケーション力向上ワークショップなど、参加者・企業から評判の高いコンテンツを有しているものの、**首都圏からの遠さや企業側の制度未対応などの課題**から、**参加企業の拡大は途上段階**
 - 一時的な保育・就学も受け入れる親子ワーケーション導入等による**新たなコンテンツ創出**や、ワーケーションによる**市内消費額効果の創出**に加え、移住や二拠点居住、サテライトオフィス誘致、ローカルベンチャーなどの**副次効果**を見い出していくことが検討課題
 - 民間のコワーキングスペースが一定程度整備されたものの、**オンライン会議できる個室スペースが不足**

応援隊の活動報告

これまでの活動

- R4.7に現地打合せ・視察を実施し、現場の実態や課題を把握
- R4.10にワーケーションプログラム「地域課題解決アイデアソンin富良野」に参加し、一般参加者とともに「よそ者」目線でゼロカーボン・シティに向けた省エネ・脱炭素へのアイデアを検討
- R5.7に市が参加するデュアルスクールセミナーや企業連携プログラムに同席し、意見交換

取組の成果

- ワーケーション実施者の継続的な関わり創出に向けた新たな仕組み検討の一助となった。

今後の展望

- 引き続き、ワーケーション実施者の継続的な関わり創出に向けて、ファンクラブの仕組み等を議論